

Press Release

2023年6月1日
株式会社コンカー

前川製作所、グループの間接費業務改革のため、SAP Concur を採用 ～承認レス、データ分析により効率化とガバナンス強化の両立を実現～

出張・経費管理クラウドのリーダーである株式会社コンカー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三村 真宗、以下 コンカー）は、株式会社前川製作所（本社：東京都江東区、代表取締役：前川 真、以下 前川製作所）の間接費管理基盤として SAP Concur が採用されたことを発表いたします。

近年、人口減少による労働力不足を解消し、従業員一人ひとりの生産性向上を実現するため、多くの企業が DX による非生産的業務の効率化に乗り出しています。

前川製作所は、この度 SAP Concur を間接費管理基盤として採用しました。SAP Concur の利用により、経理・業務部門の確認作業が削減され、付加価値、準付加価値業務へのシフトが実現します。今後は、SAP Concur のコンセプトである「承認レス」の実現も目指し、社員一丸となり取り組みを進めます。また、コンカーが提供する分析ツールやデータ分析コンサルティングサービスを活用することで、間接費を様々な角度から検証し、業務効率化・ガバナンス強化・コスト最適化の実現を目指します。

2023年1月より国内グループを含む約2,500名で経費管理クラウド「Concur Expense」の利用を開始しており、2023年10月には請求書管理クラウド「Concur Invoice」の利用の開始も予定しています。今後、SAP Concur の国内利用を契機に法人カードの導入、グローバル全体での間接費プラットフォームとしての展開、間接費業務の更なる効率化・標準化を目指します。

<主な導入製品>

- ・経費精算・管理クラウド「Concur Expense」
- ・請求書管理クラウド「Concur Invoice」
- ・領収書 OCR アプリ「Expenselt」
- ・高度な出張管理を可能にする「Concur Request」
- ・経費精算の承認業務をサポートする「Intelligent Audit」
- ・専門コンサルタントが SAP Concur によるデータ活用を支援する「レポートニングサービス」他

<導入効果>

SAP Concurの主な導入効果	
 <p>業務負担削減</p> <p>規程チェックの自動化・モバイルの活用により入力や確認の工数削減 時間・場所の制約を受けずに間接費業務が可能に</p>	 <p>ペーパーレス・キャッシュレス推進</p> <p>紙での申請は不要 豊富な外部連携サービスにより キャッシュレス対応が実現</p>
 <p>ガバナンス強化</p> <p>経費利用状況を一元管理 規定違反の自動チェック データの可視化・分析を実現し 不正利用を抑制</p>	 <p>承認レス</p> <p>経理部門での目視確認が不要に 単純作業の工数を付加価値の高い業務へ移行</p>

■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010年10月に設立されました。

『Concur Expense（経費精算・経費管理）』・『Concur Travel（出張管理）』・『Concur Invoice（請求書管理）』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については www.concur.co.jp をご覧ください。

■SAP Concur について

SAP Concur は、出張、経費、請求書管理を統合したソリューションを提供する世界有数のブランドであり、これらのプロセスの簡素化と自動化を追求しています。高い評価を得ている SAP Concur のモバイルアプリは、社員の出張をサポートし、経費を自動で入力し、請求書の承認を自動化します。AI を使いリアルタイムのデータを統合、分析することで、効率的な支出管理を行うことが可能です。SAP Concur のソリューションは、手間の掛かる作業をなくし、お客様の業務効率化に貢献、最高の状態でビジネスを進めることができるようサポートします。詳細は concur.com または [SAP Concur ブログ](#) をご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。